

コミュニティ・スクールだより

学校・家庭・地域の連携と保幼小中一貫教育

R3.10.27

(事務局：国見町教育委員会学校教育課 ☎585-2892)

第3回 コミュニティ・スクール委員会 & 地域学校協働本部推進委員会

9月16日(木)開催の第3回委員会は、当初県北中学校を会場に中学生の学習の様子も参観する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会場を観月台文化センターに変更し、開催しました。以下概要をお知らせします。

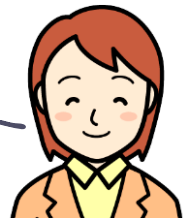
≪協議会から≫

子どもたちのスマートフォン等使用の課題



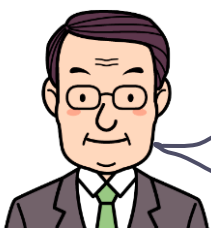
9月3日開催の「家庭教育講演会 2021」では、東北大学の榊浩平先生から、「スマホを1日3時間以上使う子は、成績上位に入れられない」など、スマートフォン（以下スマホ）の使用が学力に及ぼす深刻な影響について学びました。榊先生の講演を受け、CS委員会では、スマホの使用について意見を交換しました。 ※「家庭教育講演会 2021」については、「地域学校協働本部だより」（10月27日版）をご覧ください。

スマホを使う家庭のルールを親子で話し合って決めるとよいですね。家庭のルールづくりがとても大切。講師の榊先生もスマホ使用のマイルールをつくることを勧めていましたね。



SNSには1回の判断の行動が取り返しのつかない問題となる危険がある。ネット利用に関わって恐ろしい犯罪が起こっていることを皆が知ることも大事なことです。

中学校では、5年前に「9時になったら、おやスマホ」を生徒会が発案し、ずっと継続して呼びかけてきている。これを町全体に広めたいですね。



子ども自身がスマホ使用をコントロールする力を身につけていくことができるように、CS委員会は取り組みを考えていかなければならないね。

意見の交換後、下のCS委員会の取り組みが確認されました。

PTAと共催の形で、リーフレットを作成・配布し、子どもたちに適正なスマホの使用を働きかけていく。

中学校の制服について

今回のCS委員会では、県北中学校の女子の制服についても意見交換を行いました。



中学校の女子の制服はデザイン、生地が60年ほど変わっていない。今に合ったものに変えたほうがよいと思う。

中学生や保護者、これから入学する小学生の意見をいただきながら検討していくとよいと思う。

制服自体は、親の経済的負担や生徒指導面を考えるとあったほうがよいと思う。

上記の他にも様々な意見が出されました。最後に阿部央県北中学校長先生から、制服の改定に向けて検討を進めていく旨のお話がありました。

<学校応援ボランティア募集>

～藤田保育所、くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校～

国見町地域学校協働本部では、地域ボランティアを募集しています。地域ボランティアになって、保育所、幼稚園、小・中学校で体験学習、学習補助などの支援に参加し、子どもの頑張りを褒めてあげたりして子どものもつよさを伸ばす活動をしてみませんか。

一緒に好きなことや得意なことを活かしてみませんか。地域ボランティアは随時受け付けています。関心のある方は、ぜひお申込みお問い合わせください。

○ボランティアの登録の手続き、お問合せ先 【受付時間9:00～16:00】
国見町地域学校協働本部（観月台文化センター内）080-1857-3895（携帯）
国見町教育委員会学校教育課 585-2892

